

2026年3月期 第3四半期 決算発表(連結)について

(1) 2026年3月期 第3四半期決算について

【建設・梶包向セグメント】

住宅価格上昇や金利高等による買い控えに加え、前年度末の建築基準法改正前の駆け込み着工の反動や確認申請の遅れもあり、新設住宅着工戸数は減少傾向にあります。この状況のなか、当社の売上高は5.2%減の2,902百万円、セグメント利益は5.5%減の237百万円となりました。

【電気・輸送機器向セグメント】

ハイブリッド車・電気自動車用電動モーターや電動化部品に使用されるライセンス品やパーツフォーマー品の需要、自動運転化関連・エレクトロニクス制御装置に使用されるライセンス品やボルト・特殊締結品の需要は比較的堅調でありました。この結果、前年同期に比べ売上高は1.6%増の1,210百万円、セグメント利益は0.6%増の94百万円となりました。

当社グループ連結の2026年3月期 第3四半期の決算は下記の通りです。

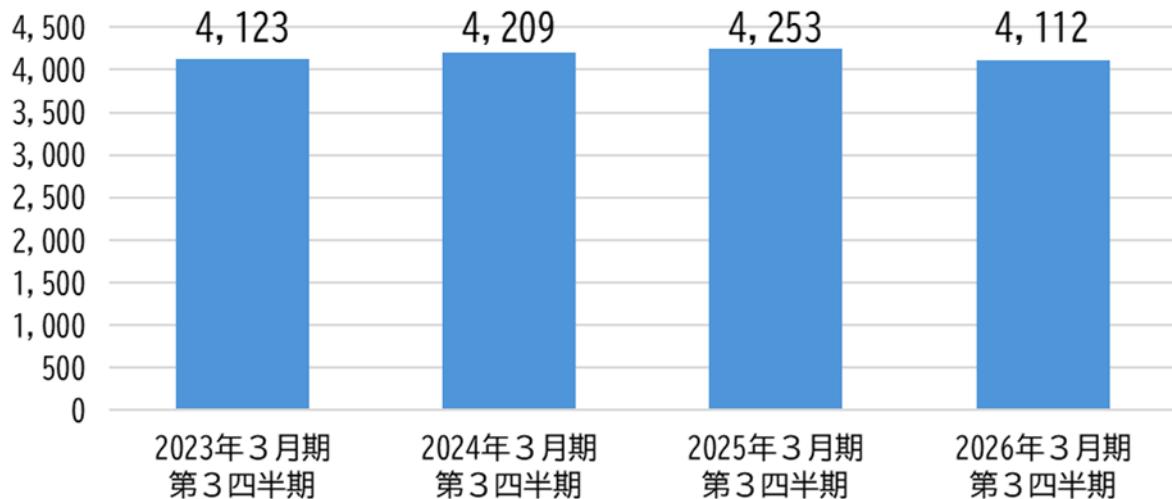
	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期
売上高(百万円)	4,253	4,112
営業利益(百万円)	193	186
経常利益(百万円)	180	175
純利益(百万円)	128	129

(2) 2026年3月期 通期業績見通しについて

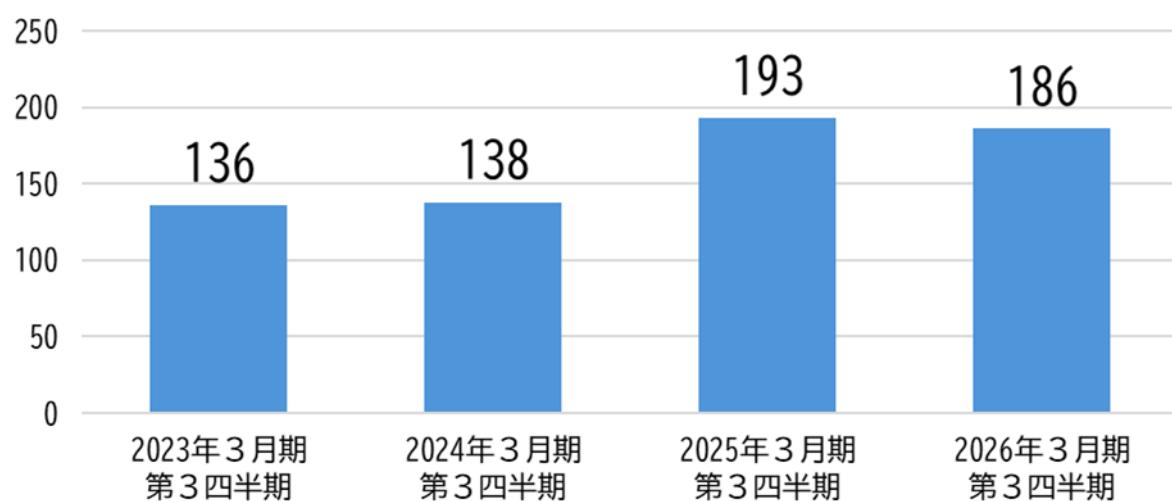
通期の連結業績予想に変更はなく、下記の通りです。

	2026年3月期 通期予想
売上高(百万円)	5,700
営業利益(百万円)	240
経常利益(百万円)	220
純利益(百万円)	145

◆売上高(単位：百万円)



◆営業利益(単位：百万円)



◆経常利益(単位：百万円)

